

2022年3月28日

報道機関 各位

## 「政策提言 核兵器禁止条約を通じた放射線被害者支援に向けて」の発表 (記者会見)

長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) および原爆後障害医療研究所は、今年6月にウィーンでの開催が予定されている核兵器禁止条約 (TPNW) の第一回締約国会議へ向けて、「政策提言 核兵器禁止条約を通じた放射線被害者支援に向けて」を作成いたしました。この政策提言は、核兵器の全面禁止と並んで TPNW のもう一つの柱である核実験などの被害者への支援実現について、被爆地でのこれまでの経験を踏まえて、長崎大学が具体的な提案を取りまとめたものです。

そこで、下記のとおり記者会見を行い、提言の作成趣旨や内容についてご説明いたします。ご多忙中誠に恐れ入りますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、提言書本文 (日・英) につきましては、事前配布を希望される方に E メールにて送付させていただきます。解禁は 2022 年 4 月 6 日 (水) 12 : 00 です。

### 記

■日 時： 2022 年 4 月 6 日 (水) 11 : 00~12 : 00

■場 所： RECNA1 階会議室、および、Zoom オンラインによる会見

(Zoom 参加申込の締め切り：4 月 5 日 (火) 17 時)

オンライン参加をご希望の方は E メールにて、Zoom の URL をお知らせいたします。

■説明者：	吉田 文彦	RECNA センター長・教授
	宮崎 泰司	原爆後障害医療研究所 所長・教授
	高村 昇	原爆後障害医療研究所 教授
	広瀬 訓	RECNA 副センター長・教授

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ、並びに事前配布、オンライン申し込み先】

長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA) 事務室

TEL. 095-819-2164 / E-mail. recna\_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp